

## ●白金(シロカネ)の地名と白金台の由来

現在の白金の一带は、平安時代から南北朝時代にかけて豪族の屋敷が点在し、南朝の下級役人だった柳下上総介が1394年～1428年頃にこの地を開墾し、城館を築いたと伝えられています。この柳下氏が大量の銀(シロカネ)を持つ長者であったことから、「銀長者」転じて「白金長者」と称えられ、この一带はいつしか白金村と呼ばれるようになりました。

白金台の呼称は、白金の高台地域に由来しますが、1651年に現在の目黒通り沿いに形成された町屋が白金村から分離して白金台町となり、その後1967年にいくつかの町名をひとつにまとめて現在の白金台となりました。

白金長者とよばれた柳下氏の子孫は幕末まで白金台町の名主として続き、明治維新後に三軒茶屋に移転していきました。長者の家跡があったと言い伝えられている地は、現在の品川区上大崎一帯で、数年前までは長者丸の地名がついていました。ちなみに白金の読みは銀の読みと同様に「シロカネ」とにこないのが正式です。



嘉永江戸岡田屋嘉七版 港区立港郷土資料館蔵

### ⑫東京都庭園美術館

アールデコ様式の元朝香宮邸(都指定文化財)の美術館です。野外彫刻のある広い芝生と日本庭園にひたりにながら読書したり写真スポットとしてもお勧めです  
秋の展覧会: 10月10日～12月23日  
「パリに咲いた古伊万里の華 - 日本磁器ヨーロッパ輸出 350周年記念」

### ⑪国立科学博物館附属自然教育園

武蔵野の面影や国指定の天然記念物となる自然が色濃く保たれたのは、この地が大名下屋敷から明治期の海軍火薬庫、さらに皇室御料地と国有地として推移したからです。四季折々の野草、小鳥や昆虫などを観察し楽しむことができ、写真スポットとしてもお勧めです



### ⑬妙圓寺

江戸初期に開山し、本尊は足利尊氏の持仏で「白金の妙見さま」として親しまれています。「山手七福神」のうち福祿寿尊と寿老人尊を祀っています



### ⑩白金台どんぐり児童遊園

子供と親の憩いの公園となっており、奥にピオトープを設置しています



### ⑥瑞聖寺

寛文10年(1670)創立の黄檗宗禅寺で、江戸期には雄大な伽藍が形成されていました。大雄宝殿は宝暦7年(1757)に再建された中国明様式の美しい仏殿で、国重要文化財です。仏殿内に「山手七福神」の布袋尊が祀られています。また若いアーティストを応援する瑞聖寺アートプロジェクト(ZAP)活動として境内の達磨堂ギャラリーや目黒通りの壁絵アートワークのスペースを提供しています



### ④旧長谷川伸邸

昭和15年(1940)建築の劇作家 故長谷川伸邸です。ここから池波正太郎、平弓弓枝など数多くの新進作家が輩出されました。旧宅と貴重な蔵書は(財)新鷹会が管理し、作家たちの勉強会が年1回開かれています(非公開)



### ⑮頌栄女子学院記念堂

建築家フランク・ロイド・ライトの弟子である岡見健彦が昭和10年(1935)に設計したライト風建物です。港区内には岡見設計の建物が2つあり、そのうちの1つです(見学要許可)



### ③三菱電機高輪荘

昭和6年(1931)建築の旧遠山芳三(遠山証券創設者)の邸宅です。和風建築の主屋と洋館の併存型建築で、主屋・洋館・蔵ともに昭和初期近代建築として国登録有形文化財です。昭和31年(1956)から三菱電機(株)の所有です(非公開)

# さんぽみ 白金の杜の文化

白金台へのお誘い!

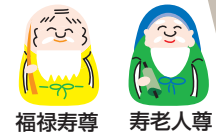
9号(7月発行)に引き続きさんぽみちを紹介し、地下鉄「白金台駅」ができて以来、マスコミ等で度々カフェが立ち並び、シロガネーゼという新語までできて、今回は、ここに住む者の目線で選んだ武蔵野の風土としての文化と歴史が調和した素敵な場所をご紹介します

### ⑨松岡美術館

平成12年(2000)に新橋から実業家 松岡清次郎の私邸跡に移転してきました。  
秋の展覧会: 10月3日～12月23日  
「大観・観山と日本美術院の画家たち」他



至 目黒



福祿寿尊

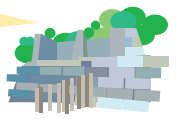
寿老人尊

外苑西通り  
通称プラチナ通り。イチヨウ並木の両側にはおしゃれなブティックやレストランが点在し、ゆったりと散歩できる通りです。周辺は自然教育園などの自然に囲まれ、ファッションと緑陰の両方を楽しむことのできるスポットです



### 三田用水路跡

江戸初期から続く三田上水を18世紀後半に農業用水に転用しました。遺構の一部が残っています



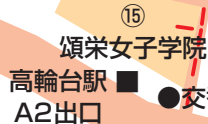
三田用水路跡 ● 白金台幼稚園



### ⑭富士山記念館

茶道具を中心とする美術館で、庭には昭和初期の茶室群が点在し、茶の湯の世界に引き込まれます  
秋季展: 10月10日～12月20日  
「戦国武将と茶の湯 - 信長・秀吉ゆかりの品々」

至 五反田



### ⑮頌栄女子学院

高輪台駅 A2出口 ● 交番

### ⑧八芳園

江戸初期の大久保彦左衛門の屋敷跡で、現在の建築と庭園は大正4年(1915)に購入した旧久原房之助(日立製鉄所創始者)邸時代に整備されました。正門や庭園に点在する茶室、東屋は港区の歴史的建造物であり、庭園の秋の紅葉、春の桜、特に「夜桜」は一見の価値があります



旧長谷川伸邸 ● 三菱電機高輪荘

桜田通り

高輪台駅 A1出口